

# 行財政委員会

## 付託議案



行財政委員会に付託された議案は11件。

5月17日に委員全員で審査を行い、その後所管でコロナ関連等の質問を行いました。

### ◆議案第41号

一般会計補正予算（第2号）

**問** 今までの子育て世代に特化した支援策から、対象者を広げるときと考えるが補正予算の内容は。

**答** 補正予算（第3号）で、プレミアム付商品券発行事業、金魚組合経営基盤維持支援金交付事業、避難所等における感染症対策用備品購入事業等、11施策を考えている。

**問** 火葬場整備事業費が減額補正されているが、これは工事の進行が遅れたためか。

**答** 資材や重機の調達の遅れなどを考慮し、出来高率

を調整したものである。

**問** 学校給食の品数減少の理由は。

**答** 文科科学省から通達されたコロナ対策として、富市教育委員会は6月3日から6月19日まで、品数を減らして対応。



### ◆議案第42号

土地取得特別会計補正予算

**問** 道路事業の進捗状況は。

**答** 名古屋第3環状線前ヶ須地内は、平成31年3月から用地測量に入り、土地及び建物等の調査を進め、令和6年度末頃の完成予定を目標としている。

**問** 日光大橋西線（南前新田交差点から市庁舎前）は、関係事業者が協議中。協議が整えば線形変更を含めた計画変更を経て、市施工で整備を予定している。

付託された案件は全て原案どおり了承されました。



▲名古屋第3環状線前ヶ須地内

**問** 先行取得した土地が売れた場合は、一般財源化して運用していくことになるのか。

**答** すぐに先行取得する予定の土地がなければ、一般会計に戻す予定。今後のあり方は、引き続き公用または公共用に供する土地等をあらかじめ取得するような事業があるときに、活用していく。

## コロナ関連 総務部



**問** 新型コロナウイルス感染症による難局に対し、幅広い、独自の対策を出来る限り行うため、ふるさと応援寄付金を募集しては。

**答** ふるさと応援寄付金の活用を希望する取り組みに、コロナ対策への取り組みを追加。

**問** 公共施設でマスクをつけていない人への入館対応は。

**答** マスクの着用は強制できないので、ホームページや広報などによりお願いをしていきたい。

**問** 国保税、固定資産税など滞納申請の件数は。（コロナ禍以降）

**答** 市民税3件、法人市民税4件、固定資産税3件、軽自動車税1件、国民健康保険税0件。（6月17日現在）

**問** ライフラインが途絶えた場合、水をどのように配給するのか。

**答** 市内6か所にある耐震性貯水槽（容量40トン）がある。海部南部水道企業団による給水車を配置する。

**問** 飲食店への支援として、情報などの発信のサポートができないか。

**答** 市民プラザをコロナ関連の情報発信スペースの場として活用する。発信者が紙媒体を作成し、問い合わせ先を明記する。設置期間は最長2か月。

## コロナ関連 市民生活部



▲新庁舎1階の市民プラザ

**問** 市内経済を支えるために、市内の事業者や企業で優先調達できないか。

**答** 学校及び保育所の給食の食材調達では、市内から可能な限り調達している。

**問** 市内事業者の持続化給付金の申請件数は。

**答** 申請書類など本市を経由することがないので、情報は無い。商工会に確認したところ会員では、相談を含めて50件程度。